

令和6年度版「小学道徳 生きる力」年間指導計画案6年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
4月	1 それじゃ、ダメじゃん	A 個性の伸長	長所と短所	短所は絶対的なものではなく、自分の見方によって長所にもなる可能性があることに気づき、自分の特徴を多面的・多角的に捉え、長所を伸ばそうとする心情を育てる。	○自分の長所や短所について考えてみましょう。 ○中学生の頃、短所を隠そうとしていた昇太さんの気持ちを考えましょう。 ○大学で落語研究会に入った昇太さんは、どのような思いから短所を見つめ、生かすことをやっていたのでしょうか。 ◎「それじゃ、ダメじゃん」という言葉には、昇太さんのどんな思いが込められているでしょうか。 ○自分のよさで、さらに伸ばしたいと思っていることはどんなことですか。 ○昇太さんが、自身の体験から短所も長所になると語ったメッセージを流す。	☆短所を見つめ直し、長所を伸ばしていきようとする主人公の気持ちに気づき、共感したり自分の考えを深めたりしているか。(道徳ノート・発言) ☆自己を見つめ、短所を改め長所を伸ばしていきようとする心を高めているか。(道徳ノート)	特活 (学級活動)
	2 ほんとうのことだけ……	A 善悪の判断、自律、自由と責任	自由と責任	自由だからこそ周りや自分の軽い気持ちに縛られず、自分でよく考えることが大切で、その判断には責任が伴うことを理解し、自由を大切に行動しようとするための判断力を育てる。	○「自由と責任」と聞いて、どんなことを考えますか。 ○なつみに、「自由に考えていいんですよ。ほんとうのことだし。」と言われ、迷ってしまったみえ子はどんな思いだったのでしょうか。 ◎すっきりしない気持ちでいたみえ子が、去年の記事を読んで、「もう一度考えてみようよ。」となつみに言ったのは、どのような考えからでしょうか。 ○「自由と責任」について、どんな考え方が大切か、話し合ってみましょう。 ○教師が自律的に判断し、責任ある行動をした体験を語る。	☆心に迷いがなくなったみえ子の自律的な行動の根拠について考えているか。(道徳ノート) ☆自由だからこそ、周囲や軽い気持ちに縛られない判断が大切であることや、その行動には責任が伴うことについて考えているか。(道徳ノート・発言)	総合
	3 言葉のおくりもの	B 友情、信頼	男女ともしんらいして	男女仲よく信頼し合って生活するには、互いのよさを認め合い、一人の人間として尊重し合うことが大切であることを理解し、男女仲よく友情を育てていきようとする態度を育てる。	○男女仲よく信頼し合って生活するには、どんな考えをもつことが大切でしょうか。 ○一郎は、どんな気持ちからすみ子に対して怒った態度をとったのでしょうか。 ○リレーで失敗したかきしをかわい、力づけるすみ子を一郎はどのように思っていたのでしょうか。 ◎教室のあちこちから拍手が起こったとき、一郎やみえ子はどんな思いになったのでしょうか。 ○男女仲よく信頼し合って生活するには、これからどのような心構えが必要でしょうか。 ○教師自身の小学校時代の男女仲よく過ごした体験を語る。	☆すみ子のすがすがしい態度から、男女を超えて互いのよさを認め合い、仲よくしようとする気持ちに気づき、できたと感じたか。(道徳ノート・発言) ☆男女仲よく信頼し合って生活するために必要な心構えについて、自分の経験を振り返りながら具体的に考えているか。(発言)	
5月	4 命のアサガオ	D 生命の尊さ	せいっぱい生きる	生命は多くのつながりや支えの中にあるかけがえないものであることを理解し、かけがえない生命を大切にしようとする心情を育てる。	○どんなときに「生きることの大切さ」を感じますか。 ○光祐くんが、病気になるまで初めに見せた涙には、どんな思いがあったのでしょうか。 ○アサガオを見て久しぶりに光祐くんの顔が輝いたとき、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎アサガオを大切に育てたお母さんの思いを考えてみましょう。 ○限りある命を精一杯生きるということについて、これからの自分を見つめてみましょう。 ○限りある命を精一杯生きた人の話や、教師の体験などを語る。	☆生命の有限性や連続性について、考えを深められたか。(道徳ノート・発言) ☆自分の生き方や生命についての考え方を振り返りながら、これからの自分の生き方や在り方に生かしていこうと意欲を高めているか。(発言)	総合 特活 (学校行事)
	5 先着100名様	C 規則の尊重	法やきまりを守る	法やきまりには、叱責や周りの視線ではなく自分が守りたいから守るという守り方があり、それがみんな安全・安心な社会を創ることを理解し、進んで守ろうとする意欲を育てる。	○「こんなきまりなんて」と、めんどろに思うことはありますか。 ○交通ルールを守りながら自転車を運転する兄について行く悠太は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎先着100名に入った隼人を見ている悠太の気持ちを考えましょう。 ○兄の横顔を見つめながら、美術館に来るまでの兄の行動を思い出している悠太は、どんなことを考えているのでしょうか。 ○悠太と兄の、交通ルールに対する考え方の違いは何でしょうか。 ○周りに流されることなく、信念をもってきまりやルールを守った経験を思い出しましょう。 ○今日の学習で学んだことを「道徳ノート」にまとめましょう。	☆単に事故に遭わないからルールを守るのではなく、よりよい社会を創るための義務であると考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分の信念・生き方として法やきまりを守るといふことがあることに気づき、そういう生き方をしたいと思っているか。(道徳ノート・発言)	
	6 心づかいと思いやり	B 親切、思いやり	思いやりをもって	見返りや周りからの視線ではなく、素直に相手のために思う心こそ思いやりのある行動を可能にし、みんなの心に響くことを理解し、相手の立場になって思いやろうとする意欲を育てる。	○人を思いやり、人が思いやりを受けたりした経験を発表しましょう。 ○「気配りのリレー」と「行為の意味」を読んで、どのようなことを思いましたか。 ○このような場面(ぐつと深めるp.30)に出合ったとき、あなたはどんな気持ちになるでしょうか。 ○段差の前で困っている車いすの人を見て、悩んでいる人の立場になって考えてみましょう。 ◎もう一度「行為の意味」を読んで、「思い」を「思いやり」に変えるには、どのような心が大切なのか話し合ってみましょう。 ○どんな心がはたらいたとき、思いやりのある行動につながるのでしょうか。 ○思いやりのある行動をしたことや、してもらったことなど、教師自らの体験を振り返り、児童に話す。	☆「思い」を「思いやり」に変える心について、自分なりに考え、表現しているか。(道徳ノート・発言) ☆思いを行動に移す気持ちをもつことの大切さに気づいているか。(道徳ノート・発言・態度)	
6月	7 緑の闘士 ワンガリ・マータイ	D 自然愛護	持続可能な社会	「もったいない」などの日々の生活の小さな行動や工夫が自然環境保護につながることに気づき、かけがえない自然環境を大切にしていこうとする態度を育てる。	○「もったいない」という言葉を聞いて、どのようなことを思いましたか。 ○自然を破壊した影響が出始めたのを見て、マータイさんは、どのような気持ちになったのでしょうか。 ○マータイさんが、石を投げられてかきしをしても頑張り続けたのは、どのような思いからでしょうか。 ◎マータイさんは、「もったいない」という言葉をどのように考え、環境保護活動に取り組んだのでしょうか。 ○身近な環境を守るためには、私たち一人一人にとって、どのような心構えが大切なのでしょうか。 ○教師が行っている環境に対する取組を紹介する。	☆自然環境保護活動に取り組むマータイさんの考え方について考えているか。(道徳ノート・発言) ☆かけがえない自然環境を大切にすることについて、自分の生活を振り返って考えているか。(道徳ノート・発言)	理科
	8 カスミと携帯電話	A 節度、節制	たいせつな生活リズム	毎日、同じリズムで生活することは簡単なようで難しく、自分の生活を自分でコントロールする意識と意志が必要であることを理解し、節度を守って生活していくための判断力を育てる。	○毎日、同じリズムや生活習慣で生活できていますか。 ○レナとのメッセージのやり取りで夜更かししているとき、カスミはどのような気持ちだったのでしょうか。 ○重い足取りで帰っていくレナの姿を、カスミはどんな気持ちで見送っていたのでしょうか。 ◎カスミはどのように考えて、お母さんに携帯電話を返したのでしょうか。 ○毎日同じリズムで生活するためには、どんなことに気をつければよいでしょうか。 ○携帯電話を肯定的に扱うのではなく、社会問題になっている事例などから、使い手の意志の大切さやそのときの判断の仕方について児童が考えられるように話す。	☆「自分は大丈夫」という慢心や、母の「まだ早い」という言葉の意味について考えているか。(道徳ノート・発言) ☆生活リズムを維持するために大切なことについて、自分の経験も振り返りながら考えているか。(発言)	体育
	9 ぼくたちの学校	C よりよい学校生活、集団生活の充実	学校を愛する心	学校生活は自分たち一人一人が協力して作っていることや、それが学校への所属感や愛着を生むことを理解し、みんなで協力し合っってよりよい学校を作ろうとする態度を育てる。	○自分たちの学校がよさって何でしょうか。 ○今までとは違う校舎、バスでの登下校、廊下にある図書館、パネルで仕切られた教室で、史哉はどんなことを思ったのでしょうか。 ○帰りのバスの中で、1年生の子が泣きだしたとき、史哉はどのような気持ちになったのでしょうか。 ◎バスの中でゆうくんが「ぼくたちのいるところが学校なら、このバスの中も学校だね。」と言われたとき、史哉はどんな思いになったのでしょうか。 ○バスの中で、史哉は、どんな気持ちで校歌を歌ったのでしょうか。 ○学校のために取り組んできたこと、これから取り組んでいきたいことは何ですか。 ○卒業生からみなさんへメッセージが届いています。	☆友達や言葉から、学校への思いをもち続けようとする史哉の気持ちを理解することができたか。(道徳ノート・発言) ☆みんなで協力して、よりよい校風をつくっていくための具体的な取組について考えているか。(道徳ノート・発言)	
7月	10 地球を一周歩いた男 伊能忠敬	A 真理の探究	真理を求め心	真理を明らかにするには、現状に満足することではなく、改良したり、発展させようとしたりする思いが必要だと気づき、自ら学び真理を探究しようとする心情を育てる。	○伊能忠敬について知っていることを発表しましょう。 ○忠敬が酒屋を息子に譲り、学問を始めたのはどんな気持ちからでしょうか。 ○「西洋の本をほんやくして調べたいではないか。」という仲間もいたのに、それをしなかった忠敬はどんな思いだったのでしょうか。 ◎忠敬を測量に駆り立てた思いとは何なののでしょうか。 ○真理を求め続けるには、どんな思いが必要でしょうか。 ○真理を探究した人の姿を描いた本を紹介する。	☆現状で満足することなく進んで新しいものを探求する心情に気づいているか。(道徳ノート・発言) ☆真理の探究のためには、現状に満足することではなく、改良したり、発展させようとしたりする思いが必要であることに気づいているか。(道徳ノート・発言)	社会
	11 ウイルスとの戦い 一父にエールを	C 勤労、公共の精神	仕事へのほこり	仕事には、たいへんさやつらさとともに社会や他者への貢献、自分にとっての使命感ややりがいがあることに気づき、その意義を理解し、公共のために役立とうとする心情を育てる。	○新型コロナウイルス感染症が発生したときのお話です。 ○「私」はどんな思いから「お父さんも患者さんを診察しないようにすればいいの。」と言ったのでしょうか。 ○「なみだがあふれてきた」とき、「私」はどんな気持ちになっていたのでしょうか。 ◎防護服を着て頑張っている父の姿を見ながら、「私」はどんなことを考えているのでしょうか。 ○働くことの目的や大切さについて考えましょう。 ○「働く：はたらく」の語源について語る。	☆防護服を着て頑張る父親の思いから、働くことの目的や意義を、社会、相手、自分の視点から考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分や周りの人たちのことを振り返りながら、働くことの目的や意義について考えているか。(道徳ノート・発言)	
	12 おかげさまで	B 感謝	感謝の心	「おかげさまで」に表れているように、自分たちの生活が多くのつながりで支えられていることを理解し、何に対しても感謝の気持ちを忘れず生活しようとする心情を育てる。	○「おかげさまで」という言葉がもつ方について考えましょう。 ○「ぼく」は、祖母の口ぐせの「おかげさまで」を、どのように思っていたのでしょうか。 ○お父さんの話を聞いて、「ぼく」は、どんなことに気づいたのでしょうか。 ◎祖母への思いが変わっていったのは、「ぼく」がどこに気づいたからでしょうか。 ○誰もが「おかげさまで」と思える世の中は、どのような心を大切にしているのでしょうか。 ○いろいろな人たちのおかげで過ごすことができている身近な経験を語る。	☆自分たちの生活が大勢の人に支えられて成り立っていることに気づいているか。(道徳ノート・発言) ☆周りの人に感謝をし、自分もそれに応えていきたいという思いをもっているか。(発言)	総合
9月	13 初めてのアンカー	C 家族愛、家庭生活の充実	家族の幸せ	家族が子どもの幸せを強く願ってくれていることを当然とせず、自分も家族の幸せを願うことが家族の一員として大切であることを理解し、家族の幸せを考えていこうとする心情を育てる。	○「家族の幸せ」と聞いて、どのような印象をもちますか。 ○まきは、どんな気持ちであまきさんにVサインをしたのでしょうか。 ○涙が頬を伝って落ちたあまきさんのまきは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ◎祖母に「ちがうの、これは、あしたの……。」と答えかけて胸がチクリと痛んだまきは、どんなことを考えたのでしょうか。 ◎「お父さん、待って——。」と言いつつ、まきはどんな思いで、玄関を飛び出したのでしょうか。 ○自分と家族の在り方、家族の一員としての在り方を考えてみましょう。 ○家族から手紙が届いています。読んでみましょう。	☆家族のことを思う父親の気持ちに気づいたまきが父親の後ろを追う行動から、父親への気持ちの高まりについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分の家族にも思いを向けながら、家族の幸せについて考えたり、家族のために自分ができることをしようという思いを高めたりすることができたか。(道徳ノート・発言)	家庭
	14 貝塚博士	A 個性の伸長	得意をのびす	自分らしさは、他人と比べるのではなく、自分から進んで磨き続けることで、思っていた以上に輝き始めることに気づき、個性を伸ばし充実した生き方をしようとする心情を育てる。	○自分が夢になれることはありますか。 ○「ぼく」は、どんな思いで、博物館に何度も通ったのでしょうか。 ○貝塚博士とからかわれて何も言えなかった「ぼく」は、どんな思いだったのでしょうか。 ◎ボランティアのおじさんから話を聞いた「ぼく」は、なぜはればれたとした気持ちになったのでしょうか。 ○あなたの興味のあることや、続けていきたいことは何ですか。また、どのように大事にしていきたいですか。 ○教師自身が自分の好きなことや得意なことをどのように大切に、今に生かしているかという話を語る。	☆他人と比べたり、気にしたりしてしまふことに共感しながら、自分で磨いていくことの大切さについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分が夢になれるものや自分らしさを思い浮かべながら、それを大事にし、もっと伸ばしていこうとする意欲を高めているか。(道徳ノート・発言・態度)	社会

令和6年度版「小学道徳 生きる力」年間指導計画案6年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
	15 ぼくだって	B 相互理解、寛容	相手を理解する心	相手の立場で考えることの難しさと、それができると互いにわかり合い、さらに高みを共に目指せることに気づき、相手の思いを理解し、相手を尊重するための判断力を育てる。	○友達の失敗を許せないのは、どんな気持ちがあるからでしょう。 ○空気の重い控室で、不機嫌な顔のヒサシを見て、「ぼく」は、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○手にぎゅっと力が入った「ぼく」は、どんなことに気づいたのでしょうか。 ○次の練習日、いつも以上に張り切ってボールを追いかけ二人にはどんな思いが芽生えているのでしょうか。 ○相手の思いを理解し、失敗を許した経験について発表しましょう。 ○今日の学習から、相手の失敗で腹が立ったときに大切なことはどんなことだと思いますか。自分の考えをまとめましょう。	☆ヒサシの気持ちや状況を理解し、相手を受け入れ、よりよい関係を築いていこうとする「ぼく」の気持ちについて考えているか。(道徳ノート・発言・態度) ☆相互に理解し合い、よりよい関係を築こうとするよさを考えているか。(道徳ノート・発言)	
	16 ロレンゾの友達	B 友情、信頼	友を信じる	互いに信じ合い、相手の気持ちや立場を考え、自分でできることをしようとするのが友情を育むことに気づき、互いに信頼し、友情を深めようとする心情を育てる。	○友情をさらに深めるために大切なことについて考えましょう。 ○ロレンゾから「再会したい」という手紙をもらって相談する3人は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○眠れないまま夜を明かした3人は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○かしの木の下で話し合ったことを口にしなかったのは、3人にどんな思いがあったのでしょうか。 ○友情をさらに深めるために大切なことは、どのようなことでしょうか。 ○教師自身の友情観などを押しつけにならないように話す。	☆友情を育むためにはその前提として友達を信じるのが大切であることについて考えているか。(発言) ☆自分の経験を振り返りながら、よりよい友達関係を築くためには、互いに信じ合うことが大切であることについて考えているか。(道徳ノート・発言)	
	17 上村さんのちょうせんーひさい犬と共にー	A 希望と勇気、努力と強い意志	あきらめない心	難しいからと初めから諦めるのではなく、難しいことだからこそ頑張ることにやりがいを感じられることに気づき、何事にも挑戦しようとする態度を育てる。	○「災害救助犬」を知っていますか。 ○1回目のテストで、合格への手応えを感じたとき、上村さんはどのようなことに喜びを感じたのでしょうか。 ○非難されたり、うまく導けなかったりしたなかで、上村さんを支えていた思いはどのような思いを感じていたのでしょうか。 ○じゃがいもが災害救助犬に合格し、故郷で人々の笑顔を見たとき、上村さんはどのような思いを感じていたのでしょうか。 ○いろいろなことに挑戦し続けるには、どんな考えをもつことが大切でしょうか。 ○自分が目標を決め、達成するまで努力した体験談を聞かせよう。	☆難しいからこそ、できたときには喜びが大きき、やりがいがあることについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆目標に向かって、やりがいをもって努力し、諦めない心の大切さについて考えているか。(発言)	
10月	18 天下の名城をよみがえらせるー姫路城ー	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	ほこりある郷土	伝統や文化は、我が国や地域に対する愛着や誇りに支えられ、先人の知恵や努力によって守られていることを理解し、自分たちも伝統や文化を大切にしようとする意欲を育てる。	○私たちの「ふるさとのはこり」と言えるものには、どんなものがありますか。 ○姫路城を解体して、いよいよ修復工事が始まる時、現場に集まった大工さんたちはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○加藤さんたちが日本中の山の中を探し、やっとの思いで見つけたヒノキが運ぶ途中で折れたとき、みんなどんな気持ちになったのでしょうか。 ○和田さんは、どんな思いを込めて「あきらめてはいけません。」「木に、たましいをふきこんでみせる。」と言ったのでしょうか。 ○よみがえった天下の名城「姫路城」を見上げながら、加藤さんと和田さんは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○郷土の伝統や文化を尊重し、さらに受け継いでいくには、どんな気持ちや思いをもつことが大切でしょうか。 ○我が国の文化遺産などを紹介し、その伝統や文化を継承していくことの大切さについて、教師自身の経験などを交えて語る。	☆先人の知恵や努力で守られてきた伝統文化のすばらしさについて考えているか。(発言) ☆伝統を守る意味や喜びについて、自分との関わりで考えているか。(道徳ノート)	社会総合
	19 生きることをあきらめない	D よりよく生きる喜び	前向きに生きる心	死を覚悟しながらもよりよく生きようとする大津コーチの気持ちを感じ取り、自らも人間として生きることの喜びを感じ、よりよく生きようとする心情を育てる。	○「前向きに生きる」ということについて、考えてみましょう。 ○少しでも早くこの場から離れたかった弘志は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○「い……お……い(ひろし)」と言うコーチの小さな声に涙する弘志には、どんな思いがこみ上げてきたのでしょうか。 ○大津コーチの手紙の「おれも生きる」という言葉を読んで、弘志はどんなことを考えていたのでしょうか。 ○「前向きに生きる」生き方について、あなたはどのように考えますか。 ○人間はみなよりよく生きたいと願っている、そして、そこに生きる喜びを感じていることを語る。	☆大津コーチからの手紙を見て、じつと「ぼく」の思いについて、前向きに生きようという視点で考えることができたか。(道徳ノート・発言) ☆前向きに生きている人たちの生き方について考え、自分もまた、前向きに生きようとする心情を高めているか。(道徳ノート・発言)	
	20 手品師	A 正直、誠実	誠実に生きる	ごまかす正直であることは、自分に対する誠実な生き方からも生まれてくるものであることに気づき、どのような状況にあっても、誠実に行動しようとする心情を育てる。	○「手品師」というお話をおとして、「誠実」ということについて、みんなで考えましょう。 ○男の子と約束をした手品師は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○迷いに迷っている手品師の気持ちについて考えましょう。 ○どんな思いから、手品師は男の子との約束を選んだのでしょうか。 ○たった一人のお客様の男の子の前で、手品を演じているときの手品師は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○この学習をおとして、「誠実に生きる」ということについて、自分の思いをまとめよう。 ○自分の心に誠実に行動することが、明るく生きることにつながった教師の体験談を聞かせよう。	☆誠実に行動することに喜びを感じる心の美しさを感じ取ったか。(道徳ノート・発言) ☆相手にも自分自身にも誠実であることが、日々明るい生活ができる源であることに気づいているか。(道徳ノート)	
11月	21 エルトワール号ー日本とトルコのつながりー	C 国際理解、国際親善	他国との心のつながり	違う国の人同士の交流は、どの国の人も同じ人間として尊重し、信頼し助け合う心から生まれていることを理解し、国際親善に努めようとする心情を育てる。	○日本と関係が深い国の一つにトルコがあります。そのつながる心について学びましょう。 ○陸野の人たちは、どんな思いからトルコの人たちを助けたのでしょうか。 ○イラン・イラク戦争のとき、自分たちより日本人を優先してくれたのはどんな気持ちで助けたのでしょうか。 ○日本とトルコをつなっている絆とは、どんな心なんでしょう。 ○他国や他国の人と絆を深めるためには、どんな考えが必要でしょうか。 ○教師の外国旅行の経験など、他国の人と交流した体験を聞かせよう。	☆両国の歴史的経緯から培われてきた心の絆の深さを考えているか。(道徳ノート・発言) ☆今までの自分の生活を振り返り、相手と同じ人間として尊重し、信頼し、助け合うことが、国際親善につながることを考えているか。(道徳ノート)	社会
	22 その思いを受けついで	D 生命の尊さ	生命のつながり	生命は、多くのつながりや支えによって育まれ、子どもや孫へと受け継がれていくかけがえのないものであることに気づき、自他の生命を尊重していこうとする心情を育てる。	○「命はつながっている」と感じるのは、どんなときでしょうか。 ○じいちゃんの命が「あと三か月」と聞いて、声を上げて泣いたとき、「ぼく」はどんな気持ちだったのでしょうか。 ○「ぼく」はどんな思いから、放課後にみんなと遊ぶのをやめて毎日欠かさず病院に行ったのでしょうか。 ○しわくちゃんの手袋を見たとき、「ぼく」はどんな思いだったのでしょうか。 ○受け継いできた生命を大切にすることはどういうことでしょうか。 ○命のつながりについて話をしよう。	☆生命のつながりやかけがえのない命を感じ取り、自他の命を尊重することが大切であることを考えているか。(道徳ノート・発言・態度) ☆自らの生命も先祖から受け継いだ大切な命であり、今後ともさらに大切にしようとする思いを高めているか。(道徳ノート)	
	23 自由行動	A 善悪の判断、自律、自由と責任	自由の難しさ	自由とは、周りや自らのわがままな心に惑わされず、自分の意思でしっかり考え判断し、行動することであり、難しいがやりがいがあることを理解し、自由を生かすための判断力を育てる。	○「自由行動」という言葉からどんなことを想像しますか。 ○「ほんとうにこれだけのかなあ。」とつぶやいているマサキは、どんなことを考えているのでしょうか。 ○マサキは、まだ真っ白な「自由行動計画表」を見つめながら、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○社会科見学も無事に終わり、「自由行動計画表」を見ていたマサキはどんなことを考えていたのでしょうか。 ○みんなが満足する「自由」とは、どんな「自由」なのでしょう。 ○教師自身の経験を押しつけにならないように話す。	☆集団生活での自由の難しさ、自由の大切さについて考えているか。(発言) ☆周囲との関わりにおける「自由」の在り方について、自らの経験を振り返りながら考えているか。(道徳ノート)	特活(クラブ活動)
	24 杉原千畝ー大勢の人の命を守った外交官ー	C 公正、公平、社会正義	社会正義の実現	同じ人間同士なのに虐げられ差別される人がいることは、他人ごとではなく、自分ができることを精一杯行動することで社会を正せることを理解し、社会正義の実現に努めようとする心情を育てる。	○杉原千畝について、知っていることはありますか。 ○日本を通過するための許可を求めユダヤ人に対して、「許可を出すことはできません。」と言ったときの千畝の本当の気持ちは、どのようなものだったのでしょうか。 ○何度頼んでも日本政府から許可が出なかったとき、千畝はどんな思いをもっていたのでしょうか。 ○ビザを書き続けた千畝を支えていたのは、どのような思いでしょうか。 ○正義の人は、どんな思いや考えをもった人でしょうか。 ○千畝のビザによって助かったユダヤ人の子孫の思いを紹介しよう。	☆虐げられたり、差別を受けたりする人がいたら、自らがなんとかしようとする行動することの大切さについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆社会正義の実現に向けて必要な思いや心構えについて考えているか。(発言)	社会総合
12月	25 人間をつくる道ー剣道ー	B 礼儀	れいぎ正しさ	形だけではなく、心が伴ってこそ人間としての「礼儀正しい振る舞い」になることに気づき、礼儀正しく真心をもって接しようとする態度を育てる。	○「礼儀」について考えてみましょう。 ○厳しい稽古の中、「ぼく」は「礼」に対してどのように思っていたのでしょうか。 ○試合に負け、ふてくされた態度で引いたとき、「ぼく」はどんなことを考えていたのでしょうか。 ○大人の試合を見て、「ぼく」はどんな気持ちになったのでしょうか。 ○「人間をつくる道……か。」と言う「ぼく」は、どんなことに気づき始めているのでしょうか。 ○「礼儀」の意味について、学んだことや考えたことをノートにまとめよう。 ○形だけではなく、心を込めた「礼儀正しい行い」の例を語る。	☆相手を敬い、尊敬する心を育てる態度の大切さに気づいているか。(道徳ノート・発言) ☆形だけではなく、心が伴ってこそ人間としての「礼儀正しい振る舞い」となることに気づいているか。(道徳ノート・発言)	
	26 自分を守る力って?	A 節度、節制	自分を守る力	自分を守るには、欲や周りに流されず、先を見通し自分に必要なことを自分でしっかり考えることが必要であることを理解し、節度ある生活を送るための判断力を育てる。	○みんなで「自分を守る」ことについて考えていきましょう。 ○中学生たちに「お金を貸してくれないかな」と言われたとき、ヒデキはどんなことを思ったのでしょうか。 ○こんなことが起こらないために、ヒデキはどんなことを考え、判断し、行動すればよかったのでしょうか。 ○①～④の場面から一つ選んで、どんなことを考え、判断し、行動することが大切だったのか、考えてみましょう。 ○それぞれの場面が必要なのはどんな力でしょうか。それが自分自身を守ることに必要な理由を考えてみましょう。 ○危険を避けて自分を守るためには、どんな考えをもつことが大切でしょうか。 ○最近起きた小・中学生が巻き込まれた事件を紹介しよう。 【参考指導案】 ○自分たちの身の回りには、どのような危険があるか考えましょう。 ○二つの場面で、ヒデキの行動や思いの、どこが問題なんでしょう。(トシオに誘われた場面、中学生に囲まれた場面) ○それぞれの場面が必要なのはどんな力でしょうか。それが自分自身を守ることに必要な理由をグループで話し合います。 ○グループから「これはよい考えだ」と選ばれた意見をみんなに発表しましょう。 ○危険を避けて自分を守るためには、どんな考えをもつことが大切でしょうか。 ○最近起きた小・中学生が巻き込まれた事件を紹介しよう。	☆危険を予測することや危険を回避するための考え方や心構えについて深く考えているか。(発言) ☆先を見通し、危険を予測し、欲や周りに流されず、必要なことをしっかり考えることの必要性を理解しているか。(道徳ノート・発言) ☆危険が潜む場面でも、自分自身を守るために必要な力は何かを考へることができたか。(発言) ☆先のことを見通すことから危険を予測し、回避するための心構えについて考えているか。(道徳ノート・発言)	特活(学級活動)
1日	27 青の洞門	D 感動、畏敬の念	気高い心	自分の損得を考えず人のために尽くしたり目標にむかす方向性があるなどの、人間の心の中にある美しい心に気づき、美しい心に感動する心情を育てる。	○大分県にある「青の洞門」が舞台になったお話です。 ○丁海に巡り会ったとき、実之助はどんな気持ちだったのでしょうか。 ○父親のかたきである海を討とうとしていた実之助は、共に手を取り合い、涙を流しながら、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○実之助の心の変化から、「美しい心」とは、どのような心なのか考えてみましょう。 ○「美しい」と感動した体験について発表しましょう。 ○自分の損得にこだわらず、どこまでも人のために生きる人物の話を紹介しよう。 【参考指導案】 ○美しい心とは、どんな心だと思いますか。 ○この「青の洞門」のお話を聞いて、心を動かされたところはどこですか。 ○実之助の気持ちは、どのように変わっていったのでしょうか。 ○実之助の心を動かしたのは、丁海がどんな思いが伝わったからでしょうか。 ○今日の学習から、「美しい心」とはどんな心だと思いますか。 ○自分の損得にこだわらず、どこまでも人のために生きる人物の話を紹介しよう。	☆自分の損得を考えず人のために尽くす生き方や、目標に向かって粘り強くやり遂げる生き方が、実之助の心を動かしたことに気づいたか。(発言) ☆自分たちの生活の中でも、人の心を動かす生き方について考えたり見つけたりしていくことが大切だとわかったか。(道徳ノート・発言) ☆自分の損得を考えず人のために尽くす生き方や、目標に向かって粘り強くやり遂げる生き方が、実之助の心を動かしたことに気づいたか。(発言) ☆自分たちの生活の中でも、人の心を動かす生き方について考えたり見つけたりしていくことが大切だとわかったか。(道徳ノート・発言)	社会国語

令和6年度版「小学道徳 生きる力」年間指導計画案6年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
2月	28 二十五人でつないだ金メダル	C よりよい学校生活、 集団生活の充実	集団での役割	目立たない役割もあるが、それぞれの役割を果たすことで集団が充実し、その一員としての喜びがあることに気づき、自分の役割をしっかりと果たそうとする心情を育てる。	○自分の役割を果たそうと、頑張ったことはありますか。 ○西方さんがテストジャンパーを引き受けたときの複雑な思いとは、どんな思いでしょう。 ○原田選手が自分のアンダーシャツを身に付けているのを見て、西方さんは、どんな思いになったでしょう。 ○西方さんがジャンプに成功し、思わずいつもしなやかなポーズをしたときの気持ちを考えましょう。 ○集団の中でさまざまな役割について、どのように考えることが大切でしょう。 ○西方さんからのメッセージを見ましょう。	☆目立たなくても自分の役割を果たせたからこそ重く感じた満足感や充実感について考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分を振り返りながら、社会や集団にはさまざまな役割があり、それぞれが自己の役割をしっかりと果たすことが大切だということについて考えているか。(発言)	体育
	29 ブランコ乗りとピエロ	B 相互理解、寛容	広く受け入れる心	先入観や羨む気持ちは相手への理解を妨げ対立を生むが、相手を広い心で理解することで自分の考えが広がることに気づき、自分と異なる考えに謙虚な心で接しようとする意欲を育てる。	○自分と意見や考えが合わない人に対して、どんなことを思いますか。 ○ゲートのカーテンの間から、演技をやめようとしなさいサムを見上げていたピエロは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○ピエロの心の中からサムを憎む気持ちが消えたのは、どんな考えからでしょう。 ○ピエロの手をゆっくり取り、固く握手を交わしたサムは、どんな思いだったのでしょうか。 ○広く受け入れる心をもつためには、どんな考えが大切でしょう。 ○自分とは異なる考えや意見を受け入れることで、よりよい成果が得られた教師の体験談を聞かせる。	☆今まで受け入れられなかった相手の考えや行動を理解し、相手の思いやよさに気づくことができたか。(道徳ノート・発言) ☆広い心で相手を受け入れるために自他の思いや考えの相違を乗り越え、相手と相互に理解しようとするこのよさを考えているか。(発言)	総合 特活 (学級活動)
	30 わたしのせいじゃない	C 公正、公平、社会正義	いじめを たち切る正義	「わたしのせいじゃない」と言っている子どもたちの考えから、いじめに対する傍観者としての無責任な気持ちがいじめを生んでいることを理解し、いじめを断ち切るために社会正義を貫こうとする態度を養う。	○いじめを見たとき、どんな気持ちになりますか。 ○いじめの「原因」は何だったのか、考えてみましょう。 ○このいじめを止めるために、あなたなら①～④の誰にどのように話し掛けますか。 ○いじめを断ち切るには、私たち一人一人にどのような思いや心もちが大切なのでしょう。 ○身近にある「不公平」や「差別」に対して、あなたはどのように向き合っていきたいですか。 ○いじめなどに関する作文を教師が範読する。 【参考指導案】 ○いじめを断ち切るには、どんな心が必要でしょう。 ○いじめの「原因」は何だったのか、考えてみましょう。 ○このいじめを止めるために、「重要度」と「話し掛けやすさ」からなる2軸マトリクスを使って、分類していきましょう。 ○あらためて考えると、いじめを断ち切るには、私たち一人一人にどのような思いや心もちが大切なのでしょう。 ○身近にある「不公平」や「差別」に対して、あなたはどのように向き合っていきたいですか。 ○いじめなどに関する作文を教師が範読する。	☆①～④の考えや気持ちを想像しながら、自分の考えをもって発表しているか。(発言・うなずきや挙手) ☆正義の実現のためには、自分の意思をしっかりとつとめることが大切だと気づくことができたか。(道徳ノート・発言)	特活 (学級活動)
31 最後のおくり物	B 親切、思いやり	深い思いやり	「してあげる」や見返りではなく、相手のために何ができるかを一心に考え、自分自身でできることを届けるのが思いやりであることを理解し、進んで親切にしようとする心情を育てる。	○「親切にされて、心が温かくなった経験を発表しましょう。 ○思いやりの心とは、どのような心なのでしょう。 ○ジョルジュじいさんは、どのような思いから、ロベアヌを助けたのでしょうか。 ○ロベアヌは、どのような思いから「ぼくがつきそいます。むすこなんです。」と言ったのでしょうか。 ○ジョルジュじいさんとロベアヌの二人に共通している思いとは、どのようなものなのでしょう。 ○思いやりの心とは、どのような心なのでしょう。 ○クラスで見つけた親切について紹介する。	☆「してあげる」や見返りを求めるのではない思いやりの心のもつよさやすばらしさについて考えているか。(道徳ノート) ☆自分との関わりの中で、思いやりのすばらしさについて考えを深めているか。(発言)		
32 iPS細胞の向こうに	A 希望と勇気、努力と強い意志	終わりにき ちようせん	目標の実現には、結果よりも諦めない姿勢が大切であることを理解し、より高い目標を立て、それに向けてくじけず希望と勇気をもって努力していこうとする心情を育てる。	○くじけず努力してやり抜いてきた経験を発表しましょう。 ○指導する医師から邪魔者扱いされているとき、山中さんはどんな気持ちだったのでしょうか。 ○研究を続ける決意を固めたのは、山中さんのどんな思いからでしょう。 ○研究が実を結び、iPS細胞作りが成功したとき、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○山中さんが「成功＝完成ではない」と考えているのは、どんな思いからでしょう。 ○諦めずにやり抜くには、どんな心構えが大切なのでしょう。 ○QRコンテンツ「山中伸弥さんからのメッセージ」を視聴する。	☆より高い目標を掲げ挑戦することのよさについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆くじけずにやり抜くために必要な心構えについて、自分のことも振り返りながら考えているか。(発言)	総合	
33 消えた本	C 規則の尊重	たいせつな義務	私たちが一人一人の権利を守るために義務があり、義務を果たすことでみんなが充実した生活ができることを理解し、自他の権利を大切に義務を果たすための判断力を育てる。	○「権利と義務」という言葉から、どんなことを想像しますか。 ○本を予約したあずさは、どんな気持ちで順番を待っていたでしょう。 ○1万冊の本がなくなっていることを知り、あずさはどんな気持ちになったのでしょうか。 ○あずさは、どんな判断をして、大急ぎで本を返しに行ったのでしょうか。 ○「権利と義務」の関係について考えてみましょう。 ○「権利と義務」について振り返りながら、考えましょう。	☆市の税金で買った本を返す行動を通して、人のもつ「権利と義務」について考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分自身を振り返り、権利を大切にし、義務を果たそうとする意欲を高めているか。(道徳ノート)	社会	
3月	34 アスリート感謝の言葉	B 感謝	感謝を伝える	私たちは、支え合いや助け合いなど多くのつながりの中で生きており、そのつながりが大きな力や元気、安心を与えてくれることに感謝し、自分もそれに応えようとする態度を育てる。	○あなたは今、何かにに対して、感謝の気持ちをもっていますか。 ○アスリートたちが立派な結果を残したのは、何よりも自分の努力の結果であるのに、何に対して、どのような感謝の気持ちをもっているのでしょうか。 ○自分がいばはんに残った感謝の言葉の考えや思いについて、同じ言葉を選んだ人たちのグループで考えを交流していきましょう。 ○自分と違う言葉を選んだ人たちのグループで、考えを交流していきましょう。 ○選手のみさんの感謝の気持ちに共通することは、どんなことでしょうか。 ○今、あなたが思う「感謝の言葉」を書いてみましょう。 ○教師自身が支え合いや助け合いの中で生きてきた経験について話す。	○それぞれのアスリートが考えた感謝の気持ちについて深く考えたか。(発言) ○自分の周りにおける支え合いや助け合いのつながりに感謝し、自分もまた応えようとする思いを高めているか。(道徳ノート)	
	35 ゴゴ 九十四歳の小学生	D よりよく生きる喜び	夢をいだき 生きる喜び	人間には、知りたい、もっとよくなりたいなど、よりよく生きていきたいという思いと、それを発揮する強さや喜びがあることを理解し、よりよく生きていこうとする心情を育てる。	○「よりよく生きる」ということについて、考えてみましょう。 ○どんな思いから、ゴゴは小学校に入学しようと思ったのでしょうか。 ○寄宿舎を設立するゴゴには、どのような思いがあったのでしょうか。 ○「学ぶことに年齢は関係ない」というゴゴの言葉には、どのような思いが込められているのでしょうか。 ○94歳になっても「まだまだ学びたい」と言っているゴゴの思いを支えているものは何でしょう。 ○みんなの心の中にある、「よりよく生きたい」という思いを探してみましょう。 ○教師自身の体験談や身近に感動した人の生き方について紹介する。 【参考指導案】 ○p.174-175の写真を見て思ったことを発表しましょう。 ○94歳で小学校に入学したゴゴ(おばあちゃん)のお話です。題名からどんな学校生活を送っているのか想像してみましょう。 ○どんな思いから、ゴゴは小学校に入学しようと思ったのでしょうか。 ○寄宿舎を設立するゴゴには、どのような思いがあったのでしょうか。 ○「学ぶことに年齢は関係ない」というゴゴの言葉には、どのような思いが込められているのでしょうか。 ○試験に落ちても再び小学校に通い始めるゴゴの心にあったのは、どんな思いでしょう。 ○みんなの心の中にある、「よりよく生きたい」という思いを探してみましょう。 ○教師自身の体験談や身近に感動した人の生き方について紹介する。	☆学校へ行って勉強したいというゴゴの思いや、それを支えている「よりよく生きたい」という思いや喜びについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分の中にある、「よりよく生きたい」という思いを考え、そこに喜びを見いだそうとしているか。(道徳ノート・発言)	社会
ふろく	① 東京オリンピック 国旗にこめられた思い	C 国際理解、国際親善	その国の ほこりと伝統	それぞれの国にはそれぞれの文化や伝統、誇りがあり、それを互いに理解し尊重することが国際親善の出発点であることを理解し、他国の人となりが親しくしようとする心情を育てる。	○国と国とが理解し、互いに尊重し合うには、どのような「心」が大切でしょう。 ○アイルランドの国旗を何度作り直しても認められなかった吹浦さんは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○吹浦さんの胸にこみ上げてきた「熱い思い」とは、どんな思いなのでしょう。 ○東京2020オリンピック・パラリンピックに受け継がれた「思い」とは、どんな思いでしょう。 ○他国の伝統や文化を理解し、人々と仲よくするには、どのような気持ちや考えをもつことが大切でしょう。 ○国際理解や国際親善に関連した世の中の出来事を紹介する。	☆作業に行き詰まった吹浦さんが国旗を学び直したように、世界の歴史や文化を正しく知ることが国際理解の出発点であることについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆他国の文化や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めようという思いを高めているか。(道徳ノート・発言)	社会 外国語
	② 母の仕事	C 勤労、公共の精神	働くことの意義	働くことはたいへんだが、人や社会のために尽くしている充実感があり、喜びや生きがいを感じられることを理解し、自分もまた、公共のために働くこととする意欲を育てる。	○「働く」ということについて、考えてみましょう。 ○「私」が「お仕事やめればいいのに。」と言ったのは、どんな気持ちからでしょう。 ○お母さんの話を聞きながら、「私」はどのような思いをもったのでしょうか。 ○仕事に対して大きな喜びと満足感をもっている母の姿を見て、「私」は仕事に対する母のどんな思いを知ったのでしょうか。 ○働いて社会の役に立つということについて、考えてみましょう。 ○みんながふだん、みんなのために仕事をしている姿を見ましょう。	☆働くことは楽なことではないが、人のために尽くすことへのすばらしさや役に立っているという充実感から生きがいを感じられることについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆働くことへの自分なりの思いをもち、働くことの意義について深く考えているか。(道徳ノート・発言)	総合
	③ ぼくのお茶体験	C 伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	伝統の心づかい	我が国の伝統や文化には、先人の思いや人を大切にすることが込められているなどのよさがあることを理解し、自分もまたそれを大事に引き継いでいこうとする心情を育てる。	○「伝統の心遣い」と聞いて、どのようなことを想像しますか。 ○「ほっ……。」とした「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○「作法にこだわらなくてもいいのでは」と質問した「ぼく」は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○大きくうなずいたとき、「ぼく」はどんなことに気づいたのでしょうか。 ○「伝統の心遣い」について、今日の学習から学んだことについてまとめよう。 ○日本の伝統や文化のよさを受け継ぎ、大切にしていることについて話す。	☆作法の意義や伝統や文化のよさについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分の身近なところにある伝統や文化のよさを考え、大切にしようとする意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	社会 特活 (学級活動)